

柑橘 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。う。

【温州みかん】

病害虫防除 5月中旬～下旬

○灰色かび病・そつか病

フロンサイドSC 2,000倍 収穫30日前 1回 50 ml/水100ℓ 又は
ストロビードライフロアブル 3,000倍 収穫14日前 3回 33 g/水100ℓ○コアオハナムグリ モスピラン顆粒水溶剤(劇) 4,000倍 3回 収穫14日前 25 g/水100ℓ
そつか病発生園ではフロンサイドSCを散布しましょう。*かぶれには注意しましょう。

夏肥施用 5月下旬

みかん配合 200kg/10a (吸収率を高めるため、6月中旬と2回に分肥すると効果的)
施肥後、軽く中耕します。反射シート被覆のため秋肥が施用できない場合は夏肥を多めにしましょう。
葉面散布 樹勢が低下している樹では尿素600倍を散布し、樹勢の回復を図りましょう。

【中晩柑】

病害虫防除 5月中旬～5月下旬

○灰色かび病 ストロビードライフロアブル 3,000倍 収穫14日前 3回 33 g/水100ℓ

※灰色かび病防除は満開から落弁期にかけて散布します(多発園は2回)

○コアオハナムグリ モスピラン顆粒水溶剤(劇) 4,000倍 収穫14日前 3回 25 g/水100ℓ

湘南ゴールド・はるみ(かいよう病に弱い品種) 5月中旬～5月下旬

○かいよう病【単用散布】

コサイド3000 2,000倍 50 g/水100ℓ

+ クレフノン 200倍 500 g/水100ℓ (薬害軽減のために加用する)

※マシン油散布とは2週間以上あける。

湘南ゴールド、はるみ、レモンは、かいよう病に罹病しやすいので薬剤による防除をしましょう。

栽培管理・樹勢強化

葉面散布 5～8月に不知火・はるみの樹勢強化を目的に尿素600倍の葉面散布を行いましょ。う。
はるみは、着花量が多いと樹勢の低下につながります。
はるみ、不知火は上部1/3～1/4を摘蕾や早期摘果をし、樹勢の強化を図りましょ。う。

梅 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。う。

病害虫防除 農薬の収穫前日数を遵守しましょ。う。

5月上旬

○カイガラムシ類 アプロードエースフロアブル 1,000倍 収穫7日前 2回 100ml/水100ℓ
又はモベントフロアブル 2000倍 収穫7日前 3回 50ml/水100ℓ

○黒星病・すす斑病 スコア顆粒水和剤 3,000倍 収穫前日 3回 33 g/水100ℓ

5月中旬～下旬

○黒星病・すす斑病 アミスター10フロアブル 1,500倍 収穫前日 3回 66ml/水100ℓ 又は
パレード15フロアブル 2,000倍 収穫前日 2回 50ml/水100ℓ

収穫

梅酒用：大きい果実から順次収穫し収穫後の直射日光は避けましょ。う。
漬梅用：青みが抜けた大きいものから順次収穫しましょ。う。

キウイフルーツ *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょ。う。

病害虫防除

5月上旬 花腐細菌病 環状はく皮

蕾白化期(がく割れ) 5月1日頃に主幹に4～5.5mm幅で行いましょ。う。

5月中旬(開花前)

○カイガラムシ類 アプロードエースフロアブル 1,000倍 収穫前日 1回 100 ml/水100ℓ
キウヒメヨコバイ

摘 蕾 5月上旬～中旬

早期に側花や変形花を除去し、受粉効率と初期肥大を良くさせましょ。う。5月の強風を考慮して花数の調整をしましょ。う。

人工授粉 5月中旬～下旬

石松子を使った受粉 5～10倍 開花2～3日までに受粉しましょ。う。

溶液受粉 250～300倍 希釈してから2時間以内に使い切りましょ。う。

お茶

生葉管理

摘採した生葉は、長時間かごや袋につめて茶園に放置すると、品質が悪くなりますので注意しましょう。(日中の気温が高い日等は特に)

更新

樹高が高くなりすぎた園や極端な芽数型の園は、深刈りや中切り更新をしましょう。

水稻

育苗箱施薬剤

育苗箱施薬は本田への防除軽減のために必要な防除です。必ず散布しましょう。

イネミズゾウムシ
イネドロオイムシ
ウンカ類
ツマグロヨコバイ
いもち病
紋枯病
白葉枯病

エバーゴルフオルテ箱粒剤
播種時(覆土前)～ 移植当日 1回 育苗箱1箱当たり50g

・「いもち病」や初期の害虫、「紋枯病」に高い効果を発揮します。浸透移行性に優れ、長い残効性があります。育苗箱処理でその後の防除が省け、防除回数の低減が可能です。

注) 育苗箱施薬剤と除草剤は区別して保管しましょう。

病害虫防除 水田入水後、貝の活動が活発になり始めたら散布しましょう。被害発生前に早めに散布するようにしましょう。

○スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)

スクミノン 1～4kg/10a 湛水散布 (収穫60日前まで 2回以内)

スクミンベイト3 2～4kg/10a 湛水散布 (使用回数・使用時期制限なし)

基肥一発型肥料

速効性肥料と緩効性肥料が入った、追肥のいらない省力型肥料です。

生育に合わせ窒素成分が供給されるため、利用効率が高まります。側条施肥にも適しています。

※ただし、天候や生育状況により追肥が必要になる場合もあります。

てまいらず464ネオ・スーパーナイスワン 30～40kg/10a

(栽培条件に応じて適宜増減してください)

キヌヒカリ、さとじまん、はるみ、てんこもりに使用できます。

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

令和4年産米穀出荷契約(申し込み)をお願いします!

令和4年産米の出荷契約申込み受付けを開始いたします。昨年度出荷された方には契約書類一式を郵送いたしますので、契約をお願いいたします。

なお、新規で契約される方は最寄りの営農経済センターまでお問合せください。

全国では米の需要量が減少し、令和3年産米の価格は大幅に下落しています。しかし、神奈川県では全国とは状況が異なり、県内の学校給食用米がまだまだ足りていない状況です。子ども達のため、県内産米の価格維持のため、1袋でも構いませんので是非とも出荷を検討いただき契約をお願いいたします。

提出期日: 令和4年5月20日(金)

提出先: 最寄りの支店

※期日を過ぎてからの契約数量の変更はできません。

※提出期日を過ぎた場合は、「出荷契約外米」の扱いとなり精算金のお支払いに1年以上を要します。

事前の出荷契約申込みをお薦めします。